

教員免許状更新講習シラバス

講習名	【選択】歴史授業教材としての実物史資料活用法の探究
開催日	令和2年8月21日(金)
担当講師	石崎 建治 (文学部教授) 本多 俊彦 (文学部准教授)
講習概要	<p>高校地歴科・中学社会科の授業においても求められることになった「主体的・対話的で深い学び」を実践する上において、実物史資料はその好適な教材となり得るように思われる。</p> <p>本講習ではこのような観点に基づき、まず古文書・古地図・古銭などの実物史資料にも実際に触れてもらいながらその特性に対する理解を深め、さらに主として歴史の授業における活用法や展開例、あるいは方法論、指導上の留意点などについて考究していく。</p>
到達目標	実物史資料の取り扱い方法や特性に対する理解を深め、今後の授業設計や教材研究に活かせることを目標とする。
受講者への連絡事項	特になし

時 限	時 間		内 容
—	8:30~9:00	30	受付
—	9:00~9:10	10	オリエンテーション
1	9:10~10:10	60	古銭を教材とした授業実践の探求
2	10:20~11:20	60	絵巻物を教材とした授業実践の探求
3	11:30~12:30	60	古地図を教材とした授業実践の探求
—	12:30~13:15	45	昼食・休憩
4	13:15~14:15	60	古文書を教材とした授業実践の探求 (1) 様式に見る身分差
5	14:25~15:25	60	古文書を教材とした授業実践の探求 (2) 文字から見る出世
試験	15:35~16:35	60	筆記試験
—	16:35~16:45	10	評価書記入、事務連絡